

第2回 横浜市長浜ホール指定管理者選定評価委員会 議事録

1 日 時 令和8年8月5日（水） 13時30分から14時05分まで

2 場 所 横浜市役所 28階 S01 会議室

3 出席者 高橋 義仁 委員、西田 由紀子 委員、古本 悦子 委員、牟田 行秀 委員

4 傍聴者 無し

5 議事内容

議 題	1 委員長の選出
	2 定足数の確認
	3 委員会の公開・非公開について
	4 議題1：横浜市長浜ホール第5期指定管理者選定スケジュール
	5 議題2：指定管理者公募関係資料について（公募要綱変更点）
	6 その他

議事・ 委員意見等	1 委員長の選出 委員の互選により、高橋 義仁委員を委員長に選出した。 2 定足数の確認 委員数4名のうち4名の出席により定足数を満たしており、会議の成立を確認した。 3 委員会の公開・非公開について 「議題1：横浜市長浜ホール第5期指定管理者選定スケジュール」及び「議題2：指定管理者公募関係資料について」の審議については、会議を非公開とした。 4 議題1：横浜市長浜ホール第5期指定管理者選定スケジュール 事務局より再公募に係る選定スケジュールについて説明を行い、了承された。 5 議題2：指定管理者公募関係資料について 事務局より公募要項の見直し内容について説明を行い、委員による意見交換を実施した。見直し点について確認・決定した。 【主な委員意見及び事務局回答】 (1) 選定スケジュールについて ・意見なし (2) 公募要項の見直しについて ・指定管理料上限額の増額理由は妥当と考える。ESCO事業によるサービス料の反映とはどのようなものか。 →ESCO事業は光熱費等に関する仕組みであり、指定管理者に特段の利益や不利益が生じるものではない。民間事業者の省エネ努力により市の負担軽減につながるものである。 ・指定管理料上限額引き上げの背景は何か。 →前回公募時に応募がなかったことを踏まえ、現指定管理者や類似施設へのヒアリングを実施した。その結果、物価高騰や人件費上昇、舞台技術者等の人材確保に係る経費増加が確認されたため、必要経費を再積算し上限額を見直した。 ・今後さらに物価や賃金が上昇した場合の対応はどうなるのか。 →公募要項のリスク分担表に基づき、物価変動及び賃金水準変動については市が負担することとしており、指定管理者選定後も状況に応じて対応する。 ・「需要変動（大規模な外的要因）」とはどのような場合を想定しているか。 →通常的需求変動は指定管理者が負担するが、社会情勢の急激な変化等による特別な需要変動が発生した場合には、市と指定管理者で協議し対応する。 6 その他 ・意見なし
審議結果	再公募における選定スケジュール及び、再公募内容について了承した。確定した公募関係書類は、各委員に送付するとともに本市ウェブサイト上で公表を行う。 また、議事録については委員長確認後に確定のうえ、公表する。